

# えぐね

「えぐね」は、日本三大散居村の地、胆沢扇状地の屋敷の北西側に木を森のように植えて、冬の季節風から屋敷を守る防風林です。快適な住環境を形づくり、日本の原風景を代表する景観を生み出しています。本校が胆沢の地や人々にとってなくてはならない「えぐね」のような存在であり続けたいと願い、校報の名前にしています。〈学校HP<https://isawachu.edumap.jp>〉

## 新年度を迎えて

6日の始業式、7日の入学式を終え、胆沢中の新年度が始まりました。以下は、ふたつの式の話の中で、共通して伝えた内容です。

胆沢中では生徒一人ひとりが、学んだことを使って成長していくことを応援する学校をめざしています。教科書の勉強をしっかり進めますが、教科書の内容をわかること、できるようになることで終わりではありません。学んだことを使って表現したり、学んだことを使って別のことに挑戦したりするような学び方ができるようにします。そのような学び方を意識しましょう。

胆沢中では、生徒一人ひとりを大切にする学校をめざしています。同じ小学校出身ですでに知っている同級生も、違う小学校出身の新しく出会う同級生も、どちらも大切にしてください。自分が自分を大切に思うように、まわりの人もそれぞれかけがえのない存在だからです。

これらのことは、胆沢中生全員に大事にし

てほしい事柄です。新しい気持ちをもとにし、力を合わせ、よりよい学校をめざしましょう。



## 学校ウェブページ

情報発信のひとつとして、1月に新しい学校ウェブページを開設しました。校報を含め学校の様子を紹介します。作業中箇所もありますが、機会をとらえてご覧ください。

<https://isawachu.edumap.jp>

### 個人情報について(お願い)

校報では個人が特定されることがないように、個人が大写真となる写真は掲載しませんが、大会やコンクールの入賞等については氏名を紹介しています。写真や個人名の公表は控えてほしいという要望がございましたら、学校へご一報願います。